宇宙産業振興小委員会:宇宙利用産業の課題と対応の方向性について

衛星リモートセンシングの 産業利用における課題と可能性 ~農業利用について~

平成28年11月16日

於:内閣府宇宙開発戦略推進事務局大会議室

原 政 直(工博)

(株)ビジョンテック

茨城県つくば市梅園2-1-16

URL: http://www.vti.co.jp/

E-mail: vti@vti.co.jp

Tel: 029-860-6100

Fax:029-859-1199

● VTIの概要

口 社 名:株式会社ビジョンテック

VisionTech Inc.(略称=VTI)

口 設 立 : 平成9(1997)年9月2日

口社 員 員:17名

口資 本 金: 20,000,000円

口 代表取締役 :原 政直

□ 本社所在地 : 〒305-0045

茨城県つくば市梅園2丁目1番16

電話: 029(860)6100

Fax: 029(859)1199

Email: vti@vti.co.jp

HP: http://www.vti.co.jp/

農業(水稲生産)利用

衛星リモートセンシングの持つ特長 広域性、同時性、均一性、定期性など

この特長を如何に生かし、ユーザニーズを満足させるか

ユーザの抱える問題を解決する技術やアプリケーションの開発



農業(水稲生産)への適用例

法制の変更時や社会環境の変化時

これまでの事業や業務の置き換え

過去の事業・業務との整合性

生產調整

減反面積 → 作付面積

全筆調査の労力



衛星観測データを利用



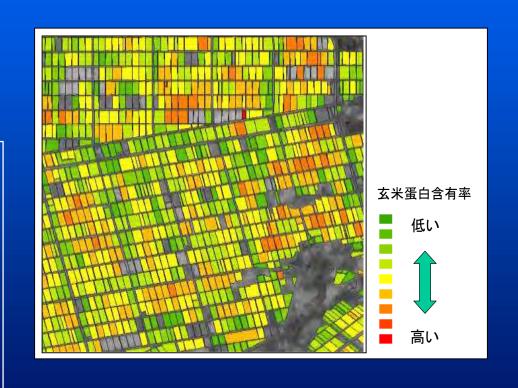
1年に1回の利用?



食味マップ(玄米蛋白含有率推定)



区分収穫に利用?



農業(水稲生産)への適用例

ストックビジネス

- ・周辺環境を含む空間情報の固定化 → 正確な再現性の利用
- ・都市化の変遷など環境分野における変化・変遷 → 連続性の利用
- ・土地利用図やハザードマップなど地図作成 → 空間情報の利用
- ・長い時間スパン

フロービジネス

- ・時間による空間の変化情報 → 時々刻々と変化する情報の利用
- ・変化の予測 → 最も有効な情報かつニーズが高い
- ・短い時間スパン